

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
		年 月 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		障害児一人当たりの床面積2.47m <sup>2</sup> ×10名に対して一人当たり4.95m <sup>2</sup> あります	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		・児童指導員2名以上、児童の人数、状態を配慮し配置しています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7			トイレ・流しへの段差あり（必要な際には対応していきます）
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			床は運動には適していないので、行っていません
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7			携帯の使用許可が出た際、不安定な児童が落ち着く場所として、面接の練習で使用しています
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		月1回以上の職員ミーティングを行っている	会議に参加できていない職員については、全員に周知できるように配慮していく
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		月1回以上の職員ミーティングを行っている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		月1回以上の職員ミーティングを行っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7		設けていません
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		法定研修に加えて、課題とされない様についての研修を行っています	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		HPIにて公開されています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		6か月ごとのアセスメント、モニタリングを行い計画書の作成を行っています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		こどもたちの未来像の共有をし、最善の支援ができるように職員の共通理解を深めて支援しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	5	フォーマルなアセスメントは、契約時に必要と認められる時のみ使用している	インフォーマルなアセスメントは、必要に応じて、既存のアセスメントに追加していく
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1		『地域支援・地域連携』についての課題有。同法人で行っている業態での活動ができないかを検討している
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		目標を児童によって個別で立てて支援している	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		課題に向けて様々な活動をしています その中には固定化されている活動もあります	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎日の打ち合わせの際、記録をとり、情報を共有しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		7	周知をすぐに行いたい場合は、支援後に打ち合わせを行っているが、常は送迎等があるので、できないのが現状	伝えられない場合は、携帯LINEなどで共有
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		子どもの特性によって、支援や声掛け等を変えて対応しています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	4	個別のケースによってそれぞれです 必要に応じて連携していきます	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		学校からのお知らせプリント、送迎時の確認、電話での確認を行っています	普通中学の下校時の連絡の行き違いが多くあり傾向なので、保護者との密な共有が課題
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		7	保護者や相談員の方から聞き取りを行っています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3	書面や相談員、保護者様を通して対応しています	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3	坂戸市の支部会などで共有と研修する機会を設けています	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5	今のところ対応できていません	法人で行っているスイミングスクールやスポーツクラブのイベントに参加できるよう検討しています
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		7		坂戸市放課後等デイサービスの部会に参加しています
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		保護者様のお迎え時に、その日の状況をお伝えしたり、連絡簿を使用し、情報共有を行っています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加ができる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		情報提供やモニタリングの際にアドバイスをしています	子育てサポート加算という、保護者様が支援場面の観察や参加ができる制度があります
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		施設利用開始の際や法改正時などに随時説明をしています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		年2回のモニタリングに加えて、随時相談できる体制を整えています	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		苦情窓口を設置しております ご意見等ありましたら、その都度対応させていただきます	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		HPIにて公表しています <a href="https://shinwa-sports-service.co.jp/happiness/">https://shinwa-sports-service.co.jp/happiness/</a>	保護者の方に周知できるように、QRコードの配布を適宜行っていく
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		鍵付きのキャビネットで管理をしています	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7	法人では、地域でスイミングスクールやスポーツクラブを運営しています	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		保護者の方が閲覧しやすいように、玄関に設置してあります	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		年2回以上の訓練・研修を実施しています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		随時、保護者様と情報共有し、職員全体で共有して対応しています	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		随時、保護者の方より病院の検査結果などの共有をしています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画の策定と対応については、職員には周知し、研修や訓練を定期的に行っています	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		避難訓練など行事として行う場合は周知しています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		書面にて共有し研修等実施しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		年1回の研修、その他定期的に行っています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		計画書に対象児童は記載させていただいています		